

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	膵上皮内癌切除後の長期予後に関する検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	消化器内科 川口真矢
研究期間	2024年12月～2027年3月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	実施許可日（2024年12月23日）
対象者	2012年1月より2024年11月までに当院で膵がん手術を受けて、膵上皮内癌と診断された患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	膵癌は予後不良な疾患ですが、膵癌が腫瘤を形成する以前(carcinoma in situ; CIS)の段階で診断され、手術を受けることで長期に生存することが期待できます。しかし、CISの段階で膵切除を受けた後の長期的な経過についての報告はまだ乏しく、残っている膵臓に新規に膵臓癌が発症することや、糖尿病/心血管疾患の発症が増える問題もあります。そこで、CISとして膵切除を受けた患者さんの経過を把握する目的に本研究を企画しました。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録(カルテ)から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子(年齢、性別、家族歴、既往歴など)、・臨床データ(周術期データ、病理組織結果、再発の有無など)
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記のとおりお問い合わせ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 消化器内科 川口真矢 代表 054-247-6111